

水辺の広場～山桜大木エリアのハンノキとミドリシジミ保全活動計画について

目的

水辺の広場から山桜大木までのエリアにハンノキを食樹とする準絶滅危惧種のミドリシジミが繁殖していることが今年6月に初めて確認され、ハンノキとミドリシジミの保全活動をすることによりこのエリアに多様な昆虫が生息する環境を残し、観察や調査活動の場とする

保全・整備エリア

地図で示した水辺の広場から山桜大木下までの園路と水路で囲まれたエリアおよび園路を挟んだクリを植樹するエリア

計画概要

今後3-4年を掛けて下記のような活動や整備をやって行く

1. ミドリシジミ産卵、幼虫、蛹、成虫調査およびハンノキ以外の樹木、野草調査
2. ハンノキ実生育成、更新、日照確保のためハンノキ間伐や不要木、モウソウチク伐採
3. 蜜源植物の確保のためクリ植樹や選別的草刈
4. ハンノキ育成のためため池、水路などの水源確保

課題

1. 水源確保

ため池、水路計画しているが水路の水量少なく、水路から水を引くことが難しく地下水もしくは雨水頼み 山側から水を導入することも検討
土木工事も必要で大阪府協力も必要

2. 完成しても樹木間伐、下草刈など継続的保全・整備活動が必要
3. 今後の保全・整備活動に対して専門家の指導 府大平井先生に依頼希望

平井先生のアドバイス

- ・ミドリシジミのみならず多様な昆虫が生息出来る環境が望ましい
- ・ミドリシジミの保全活動にすることにより他の昆虫も増えて来る
- ・ミドリシジミの食樹であるハンノキの保全とそのため水源の確保
- ・ミドリシジミの成虫の蜜源植物が必要
例 クリ、オカトラノオ、セリ、ヒメジョオンなど
- ・林床を明るくするため高木やモウソウチクの伐採、樹木の間伐することにより下草も成長
- ・ミドリシジミは樹上を飛んでいること多く、観察のためには低木のハンノキも残しておくとい

ミドリシジミ保全活動計画(案)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ミドリシジミの生態	卵		孵化 幼虫 蛹			羽化	交尾 産卵		卵			

活動内容

1年目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ハンノキ林の保全・育成							保全エリア設定と伐採 草刈中止		9月 保全エリアの区分け 6区画 9月—11月保全エリアの植生調査(ハンノキとそれ以外 の木) 9—11月水路沿いおよびエリア内ハンノキ実生調査			
ミドリシジミの調査						初めてミドリ シジミ生息 確認	産卵確認					
蜜源植物確保									9-10月クリ実生確保の ため実植え付け			
ハンノキ育成用水源												

2年目

ハンノキ林の保全・育成									9-10月伐採木検討と実 生間伐		11-12月ハンノキ更新のた め伐採木の伐採(大阪府 に依頼)	
ミドリシジミの調査	1-3月産卵調査			4-5月幼虫調査		6月成虫調査	7-8月産卵調査					
蜜源植物確保	1-3月蜜源植物 クリの木調査 クリ育成エリア設定			クリの実生育成2年間(4月-2年間)						10-12月クリ育成エリアの整備		
水源				4-6月ハンノキ林エリアの水源調 査と今後の対策検討				8-9月ため池もしくは水 路建設依頼(大阪府に 依頼)		10-12月ため池もしくは水路建設(大阪 府)		

3年目

ハンノキ林の保全・育成	1-2月伐採木・枯枝搬出 一部はホダ木に利用	3-5月選別下草刈(ハンノキ実生および有用野草は残す)				9-10月水路沿いハンノキ実生剪定・間伐と下草刈	11-12月ハンノキエリア整備作業 老木伐採
ミドリシジミの調査			4-5月幼虫・蛹調査	6月成虫調査	7-8月産卵調査		
蜜源植物確保					8-9月クリ育成エリア整備	9-10月クリ実生植樹と播種	
ハンノキ育成用水源	1-3月ため池・水路機能確認	4-6月ため池もしくは水路整備					

4年目以降は3年目と同じ

ハンノキ林の保全・育成	1-2月伐採木・枯枝搬出 一部はホダ木に利用	3-5月選別下草刈(ハンノキ実生および有用野草は残す)				9-10月水路沿いハンノキ実生剪定・間伐と下草刈	11-12月ハンノキエリア整備作業 老木伐採
ミドリシジミの調査			4-5月幼虫・蛹調査	6月成虫調査	7-8月産卵調査		
蜜源植物確保					8-9月クリ育成エリア整備	9-10月クリ実生植樹と播種	
ハンノキ育成用水源	1-3月ため池・水路機能確認	4-6月ため池もしくは水路整備					

ミドリシジミ

ミドリシジミ（緑小灰蝶、学名：*Neozephyrus japonicus*）は、チョウ目（鱗翅目）アゲハチョウ上科シジミチョウ科に属するチョウの一種。

目次

- 1 特徴
- 2 分布
- 3 分類
 - 3.1 亜種
 - 3.2 ミドリシジミ類
- 4 種の保全状況評価
- 5 脚注
 - 5.1 注釈
 - 5.2 出典
- 6 参考文献
- 7 関連項目
- 8 外部リンク

特徴

成虫の前翅長は2cm前後。雄成虫の翅は、表面全体が金属的な光沢をもった鮮やかな金緑色の鱗粉で覆われ、その周囲は黒い色で縁取られる^{[1][2]}。一方、雌の翅には遺伝的多型があることが知られ、表面全体がこげ茶色で斑がない^[1]O型、橙色の小さな斑点がある^[1]A型、紫色の帯（青色の斑^[1]）のあるB型、それらの両方がある^[1]AB型である^[注釈 1]。雌雄とも、翅の裏面は薄い茶色で、細い白い帯がある^{[1][2]}。

成虫は、年1回だけ6月-8月初旬に発生する^{[3][注釈 2][4]}。雄は樹頂でテリトリーを張り、域内に入ってきた他者を追い払う。普段は食樹付近を飛び発生地から離れることはあまりないが、クリの花などに吸蜜に来ることもある。雌は雄と比べると不活発で、日中はクリの花やクワの果実などで吸汁を行う^[4]。

幼虫はカバノキ科のハンノキ、ヤマハンノキ、ミヤマハンノキなどを食草とする^{[4][5]}。卵はハンノキの幹や枝に産み付けられ、そのまま越冬する^[3]。翌春4月初旬-5月中旬ごろに^[4]孵化した幼虫は、新芽の中に入り込んで若葉を食べ、大きくなると葉を巻いて中に隠れる。葉が硬くなる前の5月中旬-6月中旬^[4]の時期には蛹になる。幼虫の飼育は比較的容易である。

ハンノキは湿地に生える木で、田の畦などによく植えられた。そのため、かつては水田地帯でミドリシジミが多く見られた。

分布

ロシア極東地域、中国（東北部）、朝鮮半島、日本に分布する^[3]。

日本では主要四島に分布するが、山口県西部・紀伊半島にはいない。九州では九重高原など内陸に限定される^[4]。湿地のハンノキ林に多くが生息している^[3]。溪流沿いや林道脇のヤマハンノキが生育する山地にも生育している^[4]。1991年（平成3年）11月14日に埼玉県の「県の蝶」に指定されている^{[5][6]}。

分類

亜種

日本の種は以下の2亜種に分類されている^[3]。

- N. j. japonicus* (Murray,1875) - 本州以南亜種
- N. j. regina* (Butler,1881) - 北海道産亜種

ミドリシジミ類

詳細は「ゼフィルス」を参照

シジミチョウ科のうち、ミドリシジミを含む一群（ミドリシジミ族）をまとめて、ミドリシジミ類として取り扱うことが多い。ミドリシジミ類には美麗種が多く、観察、写真、収集などのマニアが多い。ミドリシジミ類は、かつては、ミドリシジミ属 (*Zephyrus*) という単一の属に分類されていたため、通称「ゼフィルス」とも呼ばれる。現在はいくつかの属に分けられているため、*Zephyrus* という属の名称は存在しない。

「ミドリシジミ」という名の付くシジミは日本には現在13種存在し^[7]、オオシジミ属 (*Favonius*) は7種^[8]。

- ミドリシジミ *Neozephyrus japonicus*

ミドリシジミ
 <div>ミドリシジミ♂ <i>Neozephyrus japonicus</i></div>
分類
界: 動物界 Animalia
門: 節足動物門 Arthropoda
綱: 昆虫綱 Insecta
目: チョウ目（鱗翅目） Lepidoptera
上科: アゲハチョウ上科 Papilionoidea
科: シジミチョウ科 Lycaenidae
亜科: ミドリシジミ亜科 Theclinae
族: ミドリシジミ族 Theclini
属: ミドリシジミ属 <i>Neozephyrus</i>
種: ミドリシジミ <i>N. japonicus</i>
学名
<i>Neozephyrus japonicus</i> <div>(Murray, 1875)</div>
和名
ミドリシジミ
英名
The Green Hairstreak
亜種
<ul style="list-style-type: none"><i>N. j. japonicus</i><i>N. j. regina</i>詳細は本文の分類を参照

- オオミドリシジミ *Favonius orientalis*
- ハヤシミドリシジミ *Favonius ultramarinus* : カンワを好んで食べる。やや内陸性。
- ジョウザンミドリシジミ *Favonius taxila* : エゾミドリシジミに酷似。ジョウザンミドリシジミの方が尾状突起が長い。
- エゾミドリシジミ *Favonius jezoensis* : 日中活動。オスの縄張り性は強い。
- クロミドリシジミ *Favonius yuasai* : 翅表に光沢がない。翅裏の赤斑が接合している。
- ウラジロミドリシジミ *Favonius saphirinus* : 翅裏が白っぽい。
- ヒロオビミドリシジミ *Favonius latifuscatus* : 中国山地にのみ生息する。
- フジミドリシジミ *Sibatanozephyrus fujisanus* : 翅表が青みを帯びた光沢。
- キリシマミドリシジミ *Thermozephyrus ataxus* : ミドリシジミ類の中で唯一オスとメスに翅裏で差異がある。
- ヒサマツミドリシジミ *Chrysozephyrus hisamatsusanus* : 分布不連続。移動性が強い。
- メスアカミドリシジミ *Chrysozephyrus smaragdinus* : ミドリシジミ類の中で唯一サクラ科を食樹とする。
- アイノミドリシジミ *Chrysozephyrus brilliantinus* : メスアカミドリシジミに酷似。翅裏が茶褐色。

いずれも高木になる樹木(特にブナ科)の新芽を食べる。成虫はその種の樹木の樹冠付近を飛び回り、低いところに出ることが少ない。したがって、その採集にはやたらと長い竿の捕虫網が必要になる。時には10mもの竿を持ち出すコレクターもある。また、より新鮮な標本を手に入れようと、卵や幼虫を採集して飼育する場合もある。成虫のそれぞれの同定は難しく熟練が必要。



ウラジロミドリシジミの標本

種の保全状況評価

日本では以下の都道府県で、レッドリストの指定を受けている^[9]。市街地付近の生息地は宅地造成などの開発による湿地の減少、林道開発などによるハンノキ林の伐採に伴い個体数は減少傾向にある^{[4][注釈 3]}。ゲンジボタルと共に里山の環境保全のシンボルとされている^[4]。保全のためには多くが生息するハンノキ林がある湿地の環境保護が重要である^[10]。

- 絶滅危惧II類 (VU) - 岐阜県^[11]、香川県^[12]、熊本県^[10]、大分県^[13]
 - 要保護生物 (C) - 千葉県^{[注釈 4][14]}
 - 絶滅危惧種 - 奈良県^[注釈 5]
- 準絶滅危惧 (NT) - 埼玉県^[6]、神奈川県、三重県^[15]、大阪府、鳥取県^[16]、島根県^[17]、高知県
- その他
 - 要注目 - 栃木県^[18]、兵庫県^[19]
 - 情報不足 - 東京都区部^{[注釈 6][20]}

脚注

注釈

- ↑ ミドリシジミの雌の表翅の斑紋による識別のO、A、B、AB型は、人間の血液のABO式血液型とは遺伝形態が異なる。
- ↑ 寒冷地ほど成虫の発生時期は遅い。
- ↑ 各地域の出典詳細は注釈の下部を参照。
- ↑ 千葉県の要保護生物 (C)は、環境省の絶滅危惧II類相当。
- ↑ 奈良県の絶滅危惧種は、環境省の絶滅危惧II類相当。
- ↑ 東京都ではハンノキ林の減少に伴い、絶滅危惧種となる可能性高いと留意されている。

- 各地域の出典詳細 - 本種の減少要因に対する出典は以下を参照^[6]^[11]^[12]^[10]^[13]^[14]^[16]^[17]^[19]。

出典

- ↑ *abcd*ef 須田 (2012)、115頁
- ↑ *ab* 猪又 (2006)、39頁
- ↑ *abcd*ef 猪又 (2006)、150頁
- ↑ *abcd*efghi 須田 (2012)、116-117頁
- ↑ “県のシンボル(鳥・木・花・蝶・魚) (http://www.pref.saitama.lg.jp/site/saitama-profile/saitama-symbol.html)”. 埼玉県 (2010年3月19日). 2013年7月6日閲覧。
- ↑ “*abc*”埼玉県レッドデータブック2008動物編 (http://www.pref.saitama.lg.jp/uploaded/attachment/351302.pdf) (PDF)”. 埼玉県. pp. 139 (2008年). 2013年7月5日閲覧。
- ↑ 昆虫名称検索 (http://konchudb.agr.kyushu-u.ac.jp/dji/exec/d-search2.cgi?keyword=%1B%24B%25_%25I%25j%257%258%25_%1B%28B&mode=m1&file=dic1.data&file=dic2.data) (昆虫学データベース)
- ↑ “ミドリシジミ族の系統 (http://www.museum.kyushu-u.ac.jp/INSECT/18/18-1.html)”. 九州大学総合研究博物館. 2013年7月6日閲覧。
- ↑ “日本のレッドデータ検索システム「ミドリシジミ」 (http://www.jpnrdb.com/search.php?mode=map&q=07220164884)”. (エンビジョン環境保全事務局). 2014年2月6日閲覧。 - 「都道府県指定状況を一覧表で表示」をクリックすると、出典元の各都道府県のレッドデータブックのカテゴリー名が一覧表示される。
- ↑ “*abc*”改訂・熊本県の保護上重要な野生動植物ーレッドデータブックくまもと2009ー (http://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/attachment/26060.pdf) (PDF)”. 熊本県. pp. 355 (2009年). 2013年7月6日閲覧。
- ↑ “*ab*”岐阜県レッドデータブック(初版)・ミドリシジミ (http://www.pref.gifu.lg.jp/kankyo/shizen/red-data-dobutsu/konchurui/midorisizimi.html)”. 岐阜県 (2002年). 2013年7月5日閲覧。
- ↑ “*ab*”香川県レッドデータブック・ミドリシジミ (http://www.pref.kagawa.jp/kankyo/shizen/rdb/data/rdb1564.htm)”. 香川県 (2004年3月). 2013年7月6日閲覧。
- ↑ “*ab*”レッドデータブックおおいた (http://www.pref.oita.jp/10550/reddata/data/text/403.pdf) (PDF)”. 大分県. pp. 403 (2000年). 2013年7月6日閲覧。
- ↑ “*ab*”千葉県レッドデータブック動物編(2011年改訂版) (http://www.bdcchiba.jp/endangered/rdb-a/rdb-2011re/rdb-201104tori.pdf) (PDF)”. 千葉県. pp. 352 (2011年). 2013年7月5日閲覧。
- ↑ “三重県レッドデータブック2005・ミドリシジミ (http://www.eco.pref.mie.lg.jp/rdb/pages/asp/detail.asp?detailid=471)”. 三重県 (2005年). 2013年7月5日閲覧。
- ↑ “*ab*”レッドデータブックとっとり(動物) (http://www.pref.tottori.lg.jp/secure/311860/www_pref_tottori_lg_jp_secure) (PDF)”. 鳥取県. pp. 144 (2002年). 2013年7月6日閲覧。
- ↑ “*ab*”しまねレッドデータブック・ミドリシジミ (http://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/rdb/rdb2/cnt/cnt156a.html)”. 島根県 (2004年). 2013年7月6日閲覧。
- ↑ “レッドデータブックとちぎ・ミドリシジミ (http://www.pref.tochigi.lg.jp/shizen/sonota/rdb/detail/18/0401.html)”. 栃木県 (2011年). 2013年7月5日閲覧。
- ↑ “*ab*”兵庫県版レッドデータブック・サルメンエビネ (http://www.kankyo.pref.hyogo.lg.jp/JPN/apr/hyogoshizen/reddata2012/dat) (PDF)”. 兵庫県. 2013年7月6日閲覧。
- ↑ “東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)2010年版 (http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/nature/animals_plants/attachement/20110R2.pdf) (PDF)”. 東京都. pp. 92-93 (2010年). 2013年7月5日閲覧。

参考文献

- 黒沢良彦・渡辺泰明解説、栗林慧写真『甲虫』山と溪谷社〈新装版山溪フィールドブックス〉、2006年。ISBN 4-635-06063-2。
- 森上信夫・林将之『『昆虫の食草・食樹ハンドブック』』文一総合出版、2007年。ISBN 978-4-8299-0026-0。
- 牧林功解説、青山潤三写真『日本の蝶』成美堂出版〈ポケット図鑑〉、1994年。ISBN 4-415-08045-6。
- 『チョウの調べ方』日本環境動物昆虫学会編、今井長兵衛・石井実監修、文教出版、1998年。ISBN 4938489112。OCLC 170389984 (https://www.worldcat.org/oclc/170389984)。
- 猪又敏男(編・解説)、松本克臣(写真)『甲虫』山と溪谷社〈新装版山溪フィールドブックス〉、2006年6月。ISBN 4-635-06062-4。
- 須田真一、永幡嘉之、中村康弘、長谷川大、矢野勝也『日本のチョウ』日本チョウ類保全協会、誠文堂新光社〈フィールドガイド〉、2012年4月30日。ISBN 978-4416712030。

関連項目

- ゼフィルス

外部リンク

- ミドリシジミ(*Neozephyrus japonicus*) (http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/haku/osusume/midorishijimi.htm) (三重県立博物館)
- 荒川河川敷におけるミドリシジミ(*Neozephyrus japonicus*)の生息するハンノキ林の環境条件 (http://ci.nii.ac.jp/naid/110006533433) (CiNii)

「https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=ミドリシジミ&oldid=63560407」から取得

- 最終更新 2017年3月31日 (金) 06:27 (日時は個人設定で未設定ならばUTC)。
- テキストはクリエイティブ・コモンズ 表示-継承ライセンスの下で利用可能です。追加の条件が適用される場合があります。詳細は利用規約を参照してください。

昆虫類

大阪府では、これまでに5500種を超える昆虫種が記録されているが、2000年の大阪府レッドデータブックでは、絶滅種12種を含む182種が掲載されていた。今回の改訂で全掲載種数は、405種と大幅に増加し、絶滅種はコウチュウ目7種、カメムシ目、バッタ目、チョウ目各1種が追加されて、22種となった。流水性昆虫を中心とするカゲロウ目、カワゲラ目、トビケラ目や、シリアゲムシ目、ガロアムシ目が新たにリストに加わったほか、トンボ目、カメムシ目、アミメカゲロウ目、コウチュウ目、チョウ目（特にガ類）などでも著しく掲載種数が増加した。

ランク	和名	科名	上位分類群	学名	改訂前カテゴリー	国カテゴリー
絶滅 (EX)						
	ベッコウトンボ	トンボ科	トンボ目	<i>Libellula angelina</i>	EX	CR
	マダラナニワトンボ	トンボ科	トンボ目	<i>Sympetrum maculatum</i>	EX	EN
	ヤマトマダラバッタ	バッタ科	バッタ目	<i>Epacromius japonicus</i>	EX	—
↑	カワラバッタ	バッタ科	バッタ目	<i>Eusphingonotus japonicus</i>	CR+EN	—
○	ゴミアシナガサシガメ	サシガメ科	カメムシ目	<i>Myiophanes tipulina</i>	—	VU
	カワラハンミョウ	ハンミョウ科	コウチュウ目	<i>Cicindela laetescripta</i>	EX	EN
↑	ホソハンミョウ	ハンミョウ科	コウチュウ目	<i>Cicindela gracilis</i>	CR+EN	VU
	ヨドシロヘリハンミョウ	ハンミョウ科	コウチュウ目	<i>Cicindela insularis</i>	EX	VU
	ルイスハンミョウ	ハンミョウ科	コウチュウ目	<i>Cicindela lewisi</i>	EX	EN
↑	アオヘリアオゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Chlaenius praefectus</i>	NT	CR
↑	オオサカアオゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Chlaenius pericallus</i>	VU	DD
○	キベリマルクビゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Nebria livida angulata</i>	—	EN
○	クビナガキベリアオゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Chlaenius prostenus</i>	—	—
↑	ツヤキベリアオゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Chlaenius spoliatus motschulskyi</i>	VU	VU
	コガタノゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Cybister tripunctatus orientalis</i>	EX	VU
○	スジゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Hydaticus satoi</i>	—	EX
	シャープゲンゴロウモドキ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Dytiscus sharpi</i>	EX	CR
	マルコガタノゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Cybister lewisianus</i>	EX	CR
	ダイコクコガネ	コガネムシ科	コウチュウ目	<i>Copris ochus</i>	EX	VU
↑	ギンイチモンジセセリ	セセリチョウ科	チョウ目	<i>Leptalina unicolor</i>	VU	NT
	オオウラギンヒョウモン	タテハチョウ科	チョウ目	<i>Fabriciana nerippe</i>	EX	CR
	ヒメヒカゲ本州西部亜種	ジャノメチョウ科	チョウ目	<i>Coenonypha oedippus arothius</i>	EX	EN
絶滅危惧 I 類 (CR+EN)						
○	オオイトトンボ	イトトンボ科	トンボ目	<i>Paracercion sieboldii</i>	—	—
	ヒヌマイイトトンボ	イトトンボ科	トンボ目	<i>Mortonagrion Hirosei</i>	CR+EN	EN
○	モートンイトトンボ	イトトンボ科	トンボ目	<i>Mortonagrion selenion</i>	—	NT
↑	グンバイトンボ	モノサシトンボ科	トンボ目	<i>Platynemesis foliacea sasakii</i>	VU	NT
↑	コバネアオイトトンボ	アオイトトンボ科	トンボ目	<i>Lestes japonicus</i>	NT	EN
↑	アオハダトンボ	カワトンボ科	トンボ目	<i>Calopteryx japonica</i>	VU	NT
	キロヤマトンボ	エゾトンボ科	トンボ目	<i>Macromia daimoji</i>	CR+EN	NT
	オオキトンボ	トンボ科	トンボ目	<i>Sympetrum uniforme</i>	CR+EN	EN
↑	ハッチョウトンボ	トンボ科	トンボ目	<i>Nannophya pygmaea</i>	NT	—
	ウスバカマキリ	カマキリ科	カマキリ目	<i>Mantis religiosa</i>	CR+EN	DD
○	カヤコオロギ	マツムシ科	バッタ目	<i>Euscyrthus japonicus</i>	—	—
◇	コヒゲジロハサミムシ	ハサミムシ科	ハサミムシ目	<i>Euborellia annulipes</i>	DD	—
	コバンムシ	コバンムシ科	カメムシ目	<i>Ilyocoris cimicoides exclamatoris</i>	CR+EN	EN
○	クロオビカイガラキジラミ	キジラミ科	カメムシ目	<i>Pachypsylla usubai</i>	—	—
○	マメグミキジラミ	キジラミ科	カメムシ目	<i>Cacopsylla kongoensis</i>	—	—
	キバネツノトンボ	ツノトンボ科	アミメカゲロウ目	<i>Libelloides ramburi</i>	CR+EN	—
○	オオウスバカゲロウ	ウスバカゲロウ科	アミメカゲロウ目	<i>Heoclis japonica</i>	—	—
○	カワラゴミムシ	カワラゴミムシ科	コウチュウ目	<i>Omophron aequalis</i>	—	—
	ウミミズギワゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Sakagutia marina</i>	CR+EN	NT
	オオヒョウタンゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Scarites sulcatus</i>	CR+EN	NT
○	クビナガヨツボシゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Tinoderus singularis</i>	—	DD
○	ホソガムシ	ホソガムシ科	コウチュウ目	<i>Hydrochus aequalis</i>	—	EN
○	キベリクロヒメゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Ilybius apicalis</i>	—	NT
	ゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Cybister japonicus</i>	CR+EN	VU
↑	マルガタゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Graphoderus adamsii</i>	VU	VU
○	コガタガムシ	ガムシ科	コウチュウ目	<i>Hydrophilus bilineatus cashimirensis</i>	—	VU
↑	ヒメオオクワガタ	クワガタムシ科	コウチュウ目	<i>Dorcus montivagus montivagus</i>	NT	—
	シロスジコガネ	コガネムシ科	コウチュウ目	<i>Polyphylla albolineata</i>	CR+EN	—

ランク	和名	科名	上位分類群	学名	改訂前カテゴリー	国カテゴリー
絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)(つづき)						
	ツノコガネ	コガネムシ科	コウチュウ目	<i>Liatongus phanaeoides</i>	CR+EN	—
○	ヤマトアオドウガネ	コガネムシ科	コウチュウ目	<i>Anomala japonica</i>	—	—
○	スナサビキコリ	コメツキムシ科	コウチュウ目	<i>Meristhus niponensis</i>	—	—
○	アカジマトラクカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Anaglyptus bellus bellus</i>	—	—
○	アサカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Thyestilla gebleri</i>	—	VU
○	オオホソコバナカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Necydalis solida</i>	—	—
	フタコブルリハナカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Stenocorus caeruleipennis</i>	CR+EN	—
○	ベーツヒラタカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Eurypoda batesi</i>	—	—
	ムナコブハナカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Xenophyrama purpureum</i>	CR+EN	—
○	トラツリアブ	ツリアブ科	ハエ目	<i>Anastoechus nitidulus</i>	—	—
↑	ヘリグロチャバナセセリ	セセリチョウ科	チョウ目	<i>Thymelicus sylvaticus</i>	VU	—
○	ミヤマチャバナセセリ	セセリチョウ科	チョウ目	<i>Pelopidas jansonis</i>	—	—
↑	ギフチョウ	アゲハチョウ科	チョウ目	<i>Luehdorfia japonica</i>	VU	VU
↑	スジボソヤマキチョウ	シロチョウ科	チョウ目	<i>Gonepteryx aspasia nipponica</i>	VU	—
	ツマグロキチョウ	シロチョウ科	チョウ目	<i>Eurema laeta betheseba</i>	CR+EN	EN
↑	キマダラルリツバメ	シジミチョウ科	チョウ目	<i>Spindasis takanonis</i>	VU	NT
	クロシジミ	シジミチョウ科	チョウ目	<i>Niphanda fusca</i>	CR+EN	EN
	シルビアシジミ	シジミチョウ科	チョウ目	<i>Zizina emelina</i>	CR+EN	EN
↑	ヒロオビミドリシジミ	シジミチョウ科	チョウ目	<i>Favonius latifasciatus</i>	VU	—
↑	ウラギンズジヒョウモン	タテハチョウ科	チョウ目	<i>Argyronome laodice</i>	NT	VU
↑	ウラナミジャノメ	ジャノメチョウ科	チョウ目	<i>Ypthima motschulskyi nipponica</i>	VU	VU
↑	キマダラモドキ	ジャノメチョウ科	チョウ目	<i>Kirinia epaminondas</i>	VU	NT
○	ムラサキマダラスイコバナ	スイコバナガ科	チョウ目	<i>Eriocrania komaii</i>	—	—
↑	ギンボシスズメ	スズメガ科	チョウ目	<i>Parum colligata</i>	NT	—
○	マエアカヒトリ	ヒトリガ科	チョウ目	<i>Aloa lactinea</i>	—	NT
○	ギンモンアカヨトウ	ヤガ科	チョウ目	<i>Plusilla rosalia</i>	—	VU
絶滅危惧Ⅱ類(VU)						
	オオサカサナエ	サナエトンボ科	トンボ目	<i>Stylurus annulatus</i>	VU	VU
○	オグマサナエ	サナエトンボ科	トンボ目	<i>Trigomphus ogumai</i>	—	NT
↑	ホンサナエ	サナエトンボ科	トンボ目	<i>Gomphus postocularis</i>	NT	—
	ミヤマサナエ	サナエトンボ科	トンボ目	<i>Anisogomphus maacki</i>	VU	—
○	メガネサナエ	サナエトンボ科	トンボ目	<i>Stylurus oculatus</i>	—	VU
○	エゾトンボ	エゾトンボ科	トンボ目	<i>Somatochlora viridiaenea</i>	—	—
↑	ハネビロエゾトンボ	エゾトンボ科	トンボ目	<i>Somatochlora clavata</i>	NT	—
	アオヤンマ	ヤンマ科	トンボ目	<i>Aeschnophlebia longistigma</i>	VU	NT
	ネアカヨシヤンマ	ヤンマ科	トンボ目	<i>Aeschnophlebia anisoptera</i>	VU	NT
	ルリボシヤンマ	ヤンマ科	トンボ目	<i>Aeschna juncea</i>	VU	—
○	キトンボ	トンボ科	トンボ目	<i>Sympetrum croceolum</i>	—	—
↑	ナニワトンボ	トンボ科	トンボ目	<i>Sympetrum gracile</i>	NT	VU
↑	セグロバツタ	バツタ科	バツタ目	<i>Shirakiacris shirakii</i>	NT	—
○	ナキイナゴ	バツタ科	バツタ目	<i>Mongolotettix japonicus</i>	—	—
○	ハウチワウンカ	グンバイウンカ科	カメムシ目	<i>Trypetimorpha japonica</i>	—	VU
↑	エゾハルゼミ	セミ科	カメムシ目	<i>Terpnosia nigricosta</i>	NT	—
○	ヒメハルゼミ	セミ科	カメムシ目	<i>Euterpnosia chibensis chibensis</i>	—	—
↑	テングオオヨコバイ	カンムリヨコバイ科	カメムシ目	<i>Tengirhinus tengu</i>	NT	—
○	エノキカイガラキジラミ	キジラミ科	カメムシ目	<i>Celtisaspis japonica</i>	—	NT
○	イトアメンボ	イトアメンボ科	カメムシ目	<i>Hydrometra albolineata</i>	—	VU
○	オヨギカタビロアメンボ	カタビロアメンボ科	カメムシ目	<i>Xiphovelia japonica</i>	—	NT
	エサキアメンボ	アメンボ科	カメムシ目	<i>Limnoporus esakii</i>	VU	NT
	タガメ	コオイムシ科	カメムシ目	<i>Kirkaldyia deyrolli</i>	VU	VU
○	ズイムシハナカメムシ	ハナカメムシ科	カメムシ目	<i>Lyctocoris beneficus</i>	—	NT
↓	キバナネバナガミズギワゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Armatocillenus aestuarii</i>	CR+EN	VU
○	コキベリアオゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Chlaenius circumdatus</i>	—	—
↑	セアカオサムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Hemicarabus tuberculosus</i>	NT	NT
	ドウキョウオサムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Carabus uenoi</i>	VU	VU
↑	ヒトツメアオゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Chlaenius deliciolus</i>	NT	NT
	ヒョウタンゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Scarites aterrimus</i>	VU	—
○	キイロコガシラミズムシ	コガシラミズムシ科	コウチュウ目	<i>Haliplus eximius</i>	—	VU
○	マダラコガシラミズムシ	コガシラミズムシ科	コウチュウ目	<i>Haliplus sharpi</i>	—	VU
○	キベリマメゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Platambus fimbriatus</i>	—	NT

ランク	和名	科名	上位分類群	学名	改訂前カテゴリー	国カテゴリー
絶滅危惧Ⅱ類(VU)(つづき)						
	オオクワガタ	クワガタムシ科	コウチュウ目	<i>Dorcus hopei</i>	VU	VU
	アカマダラハナムグリ	コガネムシ科	コウチュウ目	<i>Anthrachophora rusticola</i>	VU	DD
↑	クロカナブン	コガネムシ科	コウチュウ目	<i>Rhomborhina polita</i>	NT	—
↑	ヒゲコガネ	コガネムシ科	コウチュウ目	<i>Polyphylla laticollis</i>	NT	—
○	マルエンマコガネ	コガネムシ科	コウチュウ目	<i>Onthophagus viduus</i>	—	—
	ムネアカセンテコガネ	コガネムシ科	コウチュウ目	<i>Bolbocerosoma nigroplagiatum</i>	VU	—
○	ヤマトケシマグソコガネ	コガネムシ科	コウチュウ目	<i>Leiopsammodius japonicus</i>	—	—
○	ハマベオオヒメサビキコリ	コメツクムシ科	コウチュウ目	<i>Agrypnus tsukamotoi tsukamotoi</i>	—	—
○	ヤマトオサムシダマシ	ゴミムシダマシ科	コウチュウ目	<i>Blaps japonensis</i>	—	NT
	クビジロカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Xylariopsis mimica</i>	VU	—
	ケフトハナカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Caraphia lepturoides</i>	VU	—
↑	セミスジニセリンゴカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Eumecocera trivittata</i>	NT	—
↑	トガリバホソコバナカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Necydalis formosana</i>	NT	—
	トゲムネホソヒゲカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Asaperda tenuicornis</i>	VU	—
○	トラフカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Xylotrechus chinensis chinensis</i>	—	—
	フトクスイモドカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Asaperda silvicultrix</i>	VU	—
	ベニハナカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Paranaspia anaspidoidea</i>	VU	—
	ヤマトチビコバナカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Leptepania japonica</i>	VU	—
	ルリボシカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Rosalia batesi</i>	VU	—
○	ガガブタネクイハムシ	ハムシ科	コウチュウ目	<i>Donacia lenzi</i>	—	—
○	キヌツヤミズクサハムシ	ハムシ科	コウチュウ目	<i>Plateumaris sericea</i>	—	—
↑	キンイロネクイハムシ	ハムシ科	コウチュウ目	<i>Donacia japana</i>	NT	NT
○	ツヤネクイハムシ	ハムシ科	コウチュウ目	<i>Donacia nitidior</i>	—	—
○	ルイスツブゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Laccophilus lewisius</i>	—	VU
○	オオミズスマシ	ミズスマシ科	コウチュウ目	<i>Dineutus orientalis</i>	—	NT
○	コミズスマシ	ミズスマシ科	コウチュウ目	<i>Gyrinus curtus</i>	—	EN
○	ヒメミズスマシ	ミズスマシ科	コウチュウ目	<i>Gyrinus gestroi</i>	—	EN
○	ミズスマシ	ミズスマシ科	コウチュウ目	<i>Gyrinus japonicus</i>	—	VU
○	ヤマトモンシデムシ	シデムシ科	コウチュウ目	<i>Nicrophorus japonicus</i>	—	NT
○	オオフタホシマダラコガネ	コガネムシ科	コウチュウ目	<i>Aphodius elegans elegans</i>	—	—
○	セマルオオマダラコガネ	コガネムシ科	コウチュウ目	<i>Aphodius brachysomus</i>	—	DD
○	ミヤマオオハナムグリ	コガネムシ科	コウチュウ目	<i>Protaetia lugubris insperata</i>	—	—
○	アイヌハンミョウ	ハンミョウ科	コウチュウ目	<i>Cicindela gemmata aino</i>	—	NT
○	オオヨツボシゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Dischissus mirandus</i>	—	—
○	オサムシモドキ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Craspedonotus tibialis</i>	—	—
↑	トラフホソバナカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Thranis variegatus</i>	NT	—
↑	ムネマダラトラカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Xylotrechus grayii</i>	NT	—
○	ヨツボシカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Stenogrinum quadrinotatum</i>	—	EN
↑	ウマノオバチ	コマユバチ科	ハチ目	<i>Euurobracon yokohamae</i>	NT	NT
○	キゴシジガバチ	アナバチ科	ハチ目	<i>Sceliphron madraspatanum</i>	—	—
	アイノミドリシジミ	シジミチョウ科	チョウ目	<i>Chrysozephyrus brilliantinus</i>	VU	—
↑	ウラキンシジミ	シジミチョウ科	チョウ目	<i>Ussuriana stygiana</i>	NT	—
	ウラナミアカシジミ	シジミチョウ科	チョウ目	<i>Japonica saepestriata</i>	VU	—
	エソミドリシジミ	シジミチョウ科	チョウ目	<i>Favonius jezoensis</i>	VU	—
	ダイセンシジミ	シジミチョウ科	チョウ目	<i>Wagimo signatus</i>	VU	—
	ヒサマツミドリシジミ	シジミチョウ科	チョウ目	<i>Chrysozephyrus hisamatsusanus</i>	VU	—
↑	ウラギンヒョウモン	タテハチョウ科	チョウ目	<i>Fabriciana adippe pallescens</i>	NT	—
↑	クモガタヒョウモン	タテハチョウ科	チョウ目	<i>Nephargynnis anadyomene midas</i>	NT	—
↑	クロヒカゲモドキ	ジャノメチョウ科	チョウ目	<i>Lethe marginalis</i>	NT	EN
○	ツツジヒメシンクイ	ハマキガ科	チョウ目	<i>Hendecaneura rhododendrophaga</i>	—	—
○	ミサキコミズメイガ	ツツガ科	チョウ目	<i>Paraponyx moriutii</i>	—	—
○	キバラヒトリ	ヒトリガ科	チョウ目	<i>Epatolmis caesarea</i>	—	—
○	ブチヒゲヤナギドクガ	ドクガ科	チョウ目	<i>Leucoma candida</i>	—	—
準絶滅危惧(NT)						
○	オビカゲロウ	ヒラタカゲロウ科	カゲロウ目	<i>Bleptus fasciatus</i>	—	—
○	キイトンボ	イトンボ科	トンボ目	<i>Ceriatrion melanurum</i>	—	—
○	セスジイトンボ	イトンボ科	トンボ目	<i>Paracercion hieroglyphicum</i>	—	—
	ベニイトンボ	イトンボ科	トンボ目	<i>Ceriatrion nipponicum</i>	NT	NT
○	ホソミイトンボ	イトンボ科	トンボ目	<i>Aciastrion migratum</i>	—	—
○	オツネイトンボ	アオイトンボ科	トンボ目	<i>Sympetma paedisca</i>	—	—

ランク	和名	科名	上位分類群	学名	改訂前カテゴリー	国カテゴリー
準絶滅危惧(NT)(つづき)						
	ムカシトンボ	ムカシトンボ科	トンボ目	<i>Epiophlebia superstes</i>	NT	—
	ムカシヤンマ	ムカシヤンマ科	トンボ目	<i>Tanypteryx pryeri</i>	NT	—
	アオサナエ	サナエトンボ科	トンボ目	<i>Nihonogomphus viridis</i>	NT	—
○	ウチワヤンマ	サナエトンボ科	トンボ目	<i>Sinictinogomphus clavatus</i>	—	—
	キイロサナエ	サナエトンボ科	トンボ目	<i>Asiagomphus pryeri</i>	NT	NT
○	タベサナエ	サナエトンボ科	トンボ目	<i>Trigomphus citimus</i>	—	NT
	ヒメサナエ	サナエトンボ科	トンボ目	<i>Sinogomphus flavolimbatus</i>	NT	—
○	フタスジサナエ	サナエトンボ科	トンボ目	<i>Trigomphus interruptus</i>	—	NT
	オオルリボシヤンマ	ヤンマ科	トンボ目	<i>Aeschna nigroflava</i>	NT	—
○	カトリヤンマ	ヤンマ科	トンボ目	<i>Gynacantha japonica</i>	—	—
	サラサヤンマ	ヤンマ科	トンボ目	<i>Oligoaeschna pryeri</i>	NT	—
↓	マルタンヤンマ	ヤンマ科	トンボ目	<i>Anaciaeschna martini</i>	VU	—
○	トラフトンボ	エソトンボ科	トンボ目	<i>Epitheca marginata</i>	—	—
○	アキアカネ	トンボ科	トンボ目	<i>Sympetrum frequens</i>	—	—
○	コフキトンボ	トンボ科	トンボ目	<i>Deilua phaon</i>	—	—
○	ナツアカネ	トンボ科	トンボ目	<i>Sympetrum darwinianum</i>	—	—
○	ノシメトンボ	トンボ科	トンボ目	<i>Sympetrum infuscatum</i>	—	—
○	ヒメアカネ	トンボ科	トンボ目	<i>Sympetrum parvulum</i>	—	—
○	マイコアカネ	トンボ科	トンボ目	<i>Sympetrum kumckeli</i>	—	—
○	ミヤマアカネ	トンボ科	トンボ目	<i>Sympetrum pedemontanum elatum</i>	—	—
○	ヨツボシトンボ	トンボ科	トンボ目	<i>Libellula quadrimaculata</i>	—	—
○	ノギカワゲラ	ヒロムネカワゲラ科	カワゲラ目	<i>Cryptoperla japonica</i>	—	—
○	ヒメノギカワゲラ	ヒロムネカワゲラ科	カワゲラ目	<i>Microperla brevicauda</i>	—	—
	ヒナカマキリ	カマキリ科	カマキリ目	<i>Amantis nawai</i>	NT	—
○	クチナガコオロギ	コオロギ科	バッタ目	<i>Velarifictorus aspersus</i>	—	—
○	ナツナツヅレサセ	コオロギ科	バッタ目	<i>Velarifictorus grylloides</i>	—	—
◇	クツワムシ	キリギリス科	バッタ目	<i>Mecopoda niponensis</i>	要注目	—
	ムツセモンササキリモドキ	キリギリス科	バッタ目	<i>Nipponomeconema mutsuense</i>	NT	—
	ヒトコブササキリモドキ	キリギリス科	バッタ目	<i>Tettigoniopsis kongozanensis</i>	NT	—
↓	イナゴモドキ	バッタ科	バッタ目	<i>Mecostethus alliaceus</i>	VU	—
	ダイリフキバッタ	バッタ科	バッタ目	<i>Callopodisma dairisama</i>	NT	—
◇	シラキトビナナフシ	ナナフシ科	ナナフシ目	<i>Micadina fagi</i>	DD	—
	コバネコログス	コログス科	バッタ目	<i>Metriogryllacris magnus</i>	NT	—
	アカエゾゼミ	ゼミ科	カメムシ目	<i>Lyristes flammatus</i>	NT	—
	エゾゼミ	ゼミ科	カメムシ目	<i>Lyristes japonicus</i>	NT	—
○	ハルゼミ	ゼミ科	カメムシ目	<i>Terpnosia vacua</i>	—	—
○	ムモンミズカメムシ	ミズカメムシ科	カメムシ目	<i>Mesovelgia miyamotoi</i>	—	—
	ヤスマツアメンボ	アメンボ科	カメムシ目	<i>Gerris (Macrogeris) insularis</i>	NT	—
	オオコオイムシ	コオイムシ科	カメムシ目	<i>Appasus major</i>	NT	—
○	コオイムシ	コオイムシ科	カメムシ目	<i>Appasus japonicus</i>	—	NT
○	ヒメミズカマキリ	タイコウチ科	カメムシ目	<i>Ranatra unicolor</i>	—	—
○	ミズカマキリ	タイコウチ科	カメムシ目	<i>Ranatra chinensis</i>	—	—
○	オオミズムシ	ミズムシ科	カメムシ目	<i>Hesperocorixa kolithoffi</i>	—	NT
○	ミヤケミズムシ	ミズムシ科	カメムシ目	<i>Xenocoris vittipennis</i>	—	NT
	ナベブタムシ	ナベブタムシ科	カメムシ目	<i>Aphelocheirus vittatus</i>	NT	—
○	オオツノトンボ	ツノトンボ科	アミメカゲロウ目	<i>Protidricerus japonicus</i>	—	—
○	ケカゲロウ	ケカゲロウ科	アミメカゲロウ目	<i>Isoscelipteron okamotoi</i>	—	—
○	ハンミョウ	ハンミョウ科	コウチュウ目	<i>Cicindela chinensis japonica</i>	—	—
○	イグチケブカゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Peronomerus auripilis</i>	—	NT
○	イコマメクラチビゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Stygiotrechus itoi</i>	—	—
	イズミメクラチビゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Trechiana dissitus</i>	NT	—
	コンゴウメクラチビゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Stygiotrechus ohtanii</i>	NT	—
	サクライメクラチビゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Trechiana inexpectatus</i>	NT	—
↓	チビアオゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Eochlaenius sworovi</i>	VU	EN
	ノメクラチビゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Trechiana notoi</i>	NT	—
○	ハマベミズギワゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Bembidion semiluitum semiluitum</i>	—	—
	ポンポンメクラチビゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Trechiana parvus</i>	NT	—
	ミノメクラチビゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Trechiana nagahinis</i>	NT	—
	モリモトメクラチビゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Stygiotrechus morimotoi</i>	NT	—
○	ヤマトツクリゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Lachnocrepis japonica</i>	—	—

ランク	和名	科名	上位分類群	学名	改訂前カテゴリー	国カテゴリー
準絶滅危惧 (NT) (つづき)						
○	ルリケイメクラチビゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Trechiana ruri</i>	—	—
○	ウスイロシマゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Hydaticus rhanthoides</i>	—	—
○	オオヒメゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Rhantus erraticus</i>	—	—
○	クロゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Cybister brevis</i>	—	NT
○	ケシゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Hyphydrus japonicus</i>	—	NT
○	コウベツゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Laccophilus kobensis</i>	—	NT
○	コマルケシゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Hydrovatus acuminatus</i>	—	NT
○	シマゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Prodaticus bowringii</i>	—	NT
○	シャープツツゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Laccophilus sharpi</i>	—	NT
○	マルチビゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Leiodytes frontalis</i>	—	NT
	ガムシ	ガムシ科	コウチュウ目	<i>Hydrophilus acuminatus</i>	NT	NT
○	コガムシ	ガムシ科	コウチュウ目	<i>Hydrochara affinis</i>	—	DD
	ツシマヒラタシデムシ	シデムシ科	コウチュウ目	<i>Eusilpha jakowlewi simulator</i>	NT	—
	オニクワガタ	クワガタムシ科	コウチュウ目	<i>Prismognathus angularis</i>	NT	—
	トウカイコルリクワガタ	クワガタムシ科	コウチュウ目	<i>Platycerus takakuwai akitai</i>	NT	—
○	セマルケシマダソコガネ	コガネムシ科	コウチュウ目	<i>Psammodius convexus</i>	—	—
○	ドウガネブイブイ	コガネムシ科	コウチュウ目	<i>Anomala cuprea</i>	—	—
○	クロサワドロムシ	ヒメドロムシ科	コウチュウ目	<i>Neoriohelmis kurosawai</i>	—	—
○	ヨコミゾドロムシ	ヒメドロムシ科	コウチュウ目	<i>Leptelmis gracilis</i>	—	VU
○	アカアシコハナコメツキ	コメツキムシ科	コウチュウ目	<i>Paracardiophorus sequens sequens</i>	—	—
○	コンゴウミヤマヒサゴメツキ	コメツキムシ科	コウチュウ目	<i>Homotechnes motschulskyi kongoensis</i>	—	—
○	コガタノサビコメツキ	コメツキムシ科	コウチュウ目	<i>Lacon parallelus parallelus</i>	—	—
○	チャイルロムナボソコメツキ	コメツキムシ科	コウチュウ目	<i>Agriotes subvittatus ogurae</i>	—	—
○	ツシマヒメサビキコリ	コメツキムシ科	コウチュウ目	<i>Agrypnus tsushimensis tsushimensis</i>	—	—
	ヒメボタル	ホタル科	コウチュウ目	<i>Hotaria parvula</i>	NT	—
○	ヘイケボタル	ホタル科	コウチュウ目	<i>Luciola lateralis</i>	—	—
	セダカテントウダマシ	テントウダマシ科	コウチュウ目	<i>Bolbomorphus gibbosus</i>	NT	—
	クロスジチャイロテントウ	テントウムシ科	コウチュウ目	<i>Micraspis kiotoensis</i>	NT	—
	ジウクホシテントウ	テントウムシ科	コウチュウ目	<i>Anisosticta kobensis</i>	NT	—
	ジウサンホシテントウ	テントウムシ科	コウチュウ目	<i>Hippodamia tredecimpunctata timberlakei</i>	NT	—
○	シロジウゴホシテントウ	テントウムシ科	コウチュウ目	<i>Calvia quindecimguttata</i>	—	—
○	ハラゴロオオテントウ	テントウムシ科	コウチュウ目	<i>Callicaria superba</i>	—	—
○	ミカドテントウ	テントウムシ科	コウチュウ目	<i>Chilocorus mikado</i>	—	—
○	マルチビゴミムシダマシ	ゴミムシダマシ科	コウチュウ目	<i>Caedius marinus</i>	—	—
	キュウシュウツチハンミョウ	ツチハンミョウ科	コウチュウ目	<i>Meloe auriculatus</i>	NT	—
○	マルクビツチハンミョウ	ツチハンミョウ科	コウチュウ目	<i>Meloe corvinus</i>	—	—
○	キイロミヤマカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Margites fulvidus</i>	—	—
○	クスベニカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Pyrestes nipponicus</i>	—	—
	クロニセリンゴカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Eumecocera unicolor</i>	NT	—
	ケブカマルクビカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Atimia okayamensis</i>	NT	—
	シラホシキクスイカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Eumecocera gleneoides</i>	NT	—
	セダココバヤズカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Parechthistatus gibber</i>	NT	—
	ヒゲナガヒメリカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Praolia citrinipes</i>	NT	—
○	マヤサンコバヤズカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Mesechthistatus furciferus furciferus</i>	—	—
	ムネモンヤツボシカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Saperda tetrastigma</i>	NT	—
	モモグロハナカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Toxotinus reini</i>	NT	—
	ヨコヤマトラカミキリ	カミキリムシ科	コウチュウ目	<i>Epiclytus yokoyamai</i>	NT	—
○	クロオビツツハムシ	ハムシ科	コウチュウ目	<i>Physosmaragdina nigrifrons</i>	—	—
○	ハツカハムシ	ハムシ科	コウチュウ目	<i>Chrysolina exanthematica</i>	—	—
○	トビイロヒョウタンゾウムシ	ゾウムシ科	コウチュウ目	<i>Scepticus uniformis</i>	—	—
○	スジヒラタガムシ	ガムシ科	コウチュウ目	<i>Helochares nipponicus</i>	—	NT
○	マルヒラタガムシ	ガムシ科	コウチュウ目	<i>Enochrus subsignatus</i>	—	NT
○	オオトックリゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Oodes vicarius</i>	—	NT
○	カダメクラチビゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Trechiana morii</i>	—	CR+EN
○	キタヤマメクラチビゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Stygiotrechus kitayamai</i>	—	—
○	クロケバコゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Peronomerus nigrinus</i>	—	—
○	クロヒメヒョウタンゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Clivina lewisi</i>	—	—
○	タカモリメクラチビゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Stygiotrechus kadanus</i>	—	CR+EN
○	チョウセンゴモクムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Halpalus crates</i>	—	—
○	ヨツモンカタキバゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Badister pictus</i>	—	—

ランク	和名	科名	上位分類群	学名	改訂前カテゴリー	国カテゴリー
準絶滅危惧(NT)(つづき)						
○	シバカワツリアブ	ツリアブ科	ハエ目	<i>Bombylius shibakawae</i>	—	—
○	キタガミトビケラ	キタガミトビケラ科	トビケラ目	<i>Limnacentropus insolitus</i>	—	—
○	フタスジキソトビケラ	フトヒゲトビケラ科	トビケラ目	<i>Psilotreta japonica</i>	—	—
○	クロアシエダトビケラ(クチキトビケラ)	アシエダトビケラ科	トビケラ目	<i>Ganonema nigripennis</i>	—	NT
○	カタツムリトビケラ	カタツムリトビケラ科	トビケラ目	<i>Helicopsyche yamadai</i>	—	—
	アオバセセリ	セセリチョウ科	チョウ目	<i>Choaspes benjamini japonica</i>	NT	—
○	オオチャバナセセリ	セセリチョウ科	チョウ目	<i>Polyremis pellucida</i>	—	—
	ヒメキマダラセセリ	セセリチョウ科	チョウ目	<i>Ochlodes ochraceus</i>	NT	—
○	ホソバセセリ	セセリチョウ科	チョウ目	<i>Isoetion lamprospilus</i>	—	—
○	ミヤマセセリ	セセリチョウ科	チョウ目	<i>Erynnis montanus</i>	—	—
○	エゾスジグロシロチョウ	シロチョウ科	チョウ目	<i>Pieris napi</i>	—	—
	ウラジロミドリシジミ	シジミチョウ科	チョウ目	<i>Favonius saphirinus</i>	NT	—
	ミドリシジミ	シジミチョウ科	チョウ目	<i>Neozephyrus japonicus</i>	NT	—
	オオウラギンシジミヒョウモン	タテハチョウ科	チョウ目	<i>Argyronome ruslana japonica</i>	NT	—
	オオムラサキ	タテハチョウ科	チョウ目	<i>Sasakia charonda</i>	NT	NT
	スミナガン	タテハチョウ科	チョウ目	<i>Dichorragia nesimachus nesiotis</i>	NT	—
	ミスジチョウ	タテハチョウ科	チョウ目	<i>Neptis philyra excellens</i>	NT	—
	ヤマキマダラヒカゲ	ジャノメチョウ科	チョウ目	<i>Neope nipponica</i>	NT	—
	ヒメキマダラヒカゲ	ジャノメチョウ科	チョウ目	<i>Zophoessa callipteris</i>	NT	—
○	ルリハダホソクロバ	マダラガ科	チョウ目	<i>Rhagades pruni</i>	—	—
○	スギタニマダガ	マダガ科	チョウ目	<i>Rhodoneura sugitanii</i>	—	—
○	フチムラサキノメイガ	ツトガ科	チョウ目	<i>Aurorobotys aurorina</i>	—	—
○	ギンモンミズメイガ	ツトガ科	チョウ目	<i>Nymphula corculina</i>	—	—
○	ミドロミズメイガ	ツトガ科	チョウ目	<i>Neoschoenobia testacealis</i>	—	—
○	スカシサン	カイコガ科	チョウ目	<i>Prismosticta hyalinata</i>	—	—
○	イボタガ	イボタガ科	チョウ目	<i>Brahmaea japonica</i>	—	—
○	オナガミズアオ	ヤママユガ科	チョウ目	<i>Actias gnoma</i>	—	NT
	エゾツツメ	ヤママユガ科	チョウ目	<i>Aglaia japonica</i>	NT	—
	エゾシモフリズメ	スズメガ科	チョウ目	<i>Meganoton analis</i>	NT	—
	オオシモフリズメ	スズメガ科	チョウ目	<i>Langia zenzeroides</i>	NT	—
	コウチスズメ	スズメガ科	チョウ目	<i>Smerinthus tokyonis</i>	NT	—
○	スキバホウジャク	スズメガ科	チョウ目	<i>Hemaris radians</i>	—	VU
	モンクロギンシャチホコ	シャチホコガ科	チョウ目	<i>Wilemanus bidentatus</i>	NT	—
	ブナアオシャチホコ	シャチホコガ科	チョウ目	<i>Syntypistis punctatella</i>	NT	—
○	ナチキシタドクガ	ドクガ科	チョウ目	<i>Ilema nachiensis</i>	—	—
○	スゲドクガ	ドクガ科	チョウ目	<i>Laelia coenosa</i>	—	NT
○	シロホソバ	ヒトリガ科	チョウ目	<i>Eilema degenerella</i>	—	NT
	ウスアオリンガ	ヤガ科	チョウ目	<i>Paracrama angulata</i>	NT	—
○	キシタアツバ	ヤガ科	チョウ目	<i>Hypena claripennis</i>	—	NT
○	カギモンハナオアイアツバ	ヤガ科	チョウ目	<i>Cidariplura signata</i>	—	NT
○	オオシロシタバ	ヤガ科	チョウ目	<i>Catocala lara</i>	—	—
○	ベニシタバ	ヤガ科	チョウ目	<i>Catocala electa</i>	—	—
↓	シロシタバ	ヤガ科	チョウ目	<i>Catocala nivea</i>	VU	—
○	ミヤマキシタバ	ヤガ科	チョウ目	<i>Catocala ella</i>	—	NT
↓	カバフキシタバ	ヤガ科	チョウ目	<i>Catocala mirifica</i>	VU	—
	ワモンキシタバ	ヤガ科	チョウ目	<i>Catocala xarippe</i>	NT	—
○	アサマキシタバ	ヤガ科	チョウ目	<i>Catocala streckeri</i>	—	—
○	ヨシノキシタバ	ヤガ科	チョウ目	<i>Catocala connexa</i>	—	—
○	ヤマトホソヤガ	ヤガ科	チョウ目	<i>Lophoptera hayesi</i>	—	—
	キハダケンモン	ヤガ科	チョウ目	<i>Acronicta leucocuspis</i>	NT	—
○	マイコトラガ	トラガ科	チョウ目	<i>Maikona jezoensis</i>	—	—
○	アカヘリヤガ	ヤガ科	チョウ目	<i>Adisura atkinsoni</i>	—	NT
○	ヌマベウスキヨトウ	ヤガ科	チョウ目	<i>Chilodes pacificus</i>	—	VU
	アオバセダカヨトウ	ヤガ科	チョウ目	<i>Mormo muscivirens</i>	NT	—
○	テンスジウスキヨトウ	ヤガ科	チョウ目	<i>Coenobia orientalis</i>	—	—
○	キスジウスキヨトウ	ヤガ科	チョウ目	<i>Capsula sparganii</i>	—	VU
○	ガマヨトウ	ヤガ科	チョウ目	<i>Capsula aerata</i>	—	VU
○	ホソバオビキリガ	ヤガ科	チョウ目	<i>Dryobotodes angusta</i>	—	—
○	サヌキキリガ	ヤガ科	チョウ目	<i>Elwesia sugii</i>	—	—
○	ウスミモンキリガ	ヤガ科	チョウ目	<i>Eupsilia contracta</i>	—	NT

ランク	和名	科名	上位分類群	学名	改訂前カテゴリー	国カテゴリー
準絶滅危惧(NT)(つづき)						
○	ミスジキリガ	ヤガ科	チョウ目	<i>Jodia sericea</i>	—	NT
○	カギモンキリガ	ヤガ科	チョウ目	<i>Orthosia nigromaculata</i>	—	—
情報不足(DD)						
◆	ナゴヤサナエ	サナエトンボ科	トンボ目	<i>Stylurus nagoyanus</i>	VU	VU
○	クロモンチビゴキブリ	チャバネゴキブリ科	ゴキブリ目	<i>Anaplecta japonica</i>	—	—
○	ウスヒラタゴキブリ	チャバネゴキブリ科	ゴキブリ目	<i>Balta pallidiola</i>	—	—
○	キョウトゴキブリ	チャバネゴキブリ科	ゴキブリ目	<i>Asiablatta kyotensis</i>	—	—
○	カワラスズ	コオロギ科	バッタ目	<i>Dianemobius furumagiensis</i>	—	—
○	アシジマカナタタキ	カナタタキ科	バッタ目	<i>Ectatoderus annulipedus</i>	—	—
○	イソカナタタキ	カナタタキ科	バッタ目	<i>Ornebius bimaculatus</i>	—	—
○	ヘリグロツムシ	キリギリス科	バッタ目	<i>Psyrana japonica</i>	—	—
○	タイワンクツワムシ	キリギリス科	バッタ目	<i>Mecopoda elongata</i>	—	—
◆	キイフキバッタ	バッタ科	バッタ目	<i>Parapodisma hiurai</i>	NT	—
○	イソハサミムシ	ハサミムシ科	ハサミムシ目	<i>Anisolabis seirokui</i>	—	—
○	ガロアムシ類	ガロアムシ科	ガロアムシ目	<i>Galloisiana</i> spp.	—	—
○	シロヘリツチカメムシ	ツチカメムシ科	カメムシ目	<i>Canthophorus niveimarginatus</i>	—	NT
○	オガタヒロバカゲロウ	ヒロバカゲロウ科	アミメカゲロウ目	<i>Lysmus ogatai</i>	—	—
○	オオフトヒゲクサカゲロウ	クサカゲロウ科	アミメカゲロウ目	<i>Italochrysa nigrovenosa</i>	—	—
○	キタオオクサカゲロウ	クサカゲロウ科	アミメカゲロウ目	<i>Nineta alpicola</i>	—	—
○	マボロシクサカゲロウ	クサカゲロウ科	アミメカゲロウ目	<i>Nipponochrysa moriutii</i>	—	—
○	クシヒゲカゲロウ	クシヒゲカゲロウ科	アミメカゲロウ目	<i>Dilar japonicus</i>	—	—
○	カスリウスバカゲロウ	ウスバカゲロウ科	アミメカゲロウ目	<i>Distoleon nigricans</i>	—	—
○	ヒメウスバカゲロウ	ウスバカゲロウ科	アミメカゲロウ目	<i>Pseudoformicaleo nubecula</i>	—	—
○	ダイミョウアトキリゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Cymindis daimio</i>	—	—
○	ヤノホソコムズギワゴミムシ	オサムシ科	コウチュウ目	<i>Lymnastis yanoi</i>	—	—
○	コセスジゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Copelatus parallelus</i>	DD	CR
○	マダラシマゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Hydaticus termonectoides</i>	DD	CR
○	マルケシゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Hydrovatus subtilis</i>	—	NT
○	ムツボシツヤコツブゲンゴロウ	ゲンゴロウ科	コウチュウ目	<i>Canthydrus politus</i>	DD	VU
○	チビコブスジコガネ	コガネムシ科	コウチュウ目	<i>Trox niponensis</i>	—	—
○	マルツヤマガソコガネ	コガネムシ科	コウチュウ目	<i>Aphodius troitzkyi</i>	—	—
○	スズキシモフリコメツキ	コメツキムシ科	コウチュウ目	<i>Actenicerus suzukii suzukii</i>	—	—
○	タンバコクロコメツキ	コメツキムシ科	コウチュウ目	<i>Ampedus tamba</i>	—	—
○	ムネアカツヤケシコメツキ	コメツキムシ科	コウチュウ目	<i>Megapenthes opacus</i>	—	—
○	ヤマトホソガムシ	ホソガムシ科	コウチュウ目	<i>Hydrochus japonicus</i>	—	NT
○	シジミガムシ	ガムシ科	コウチュウ目	<i>Laccobius bedeli</i>	—	EN
○	マルチビガムシ	ガムシ科	コウチュウ目	<i>Pelthydrus japonicus</i>	—	—
○	チュウブホソガムシ	ホソガムシ科	コウチュウ目	<i>Hydrochus chubu</i>	—	VU
○	クロサワツブミズムシ	ツブミズムシ科	コウチュウ目	<i>Satonius kurosawai</i>	—	—
○	ヨツバコガネ	コガネムシ科	コウチュウ目	<i>Parastasia ferrieri</i>	—	—
○	オオウバタマコメツキ	コメツキムシ科	コウチュウ目	<i>Cryptalaus yamato</i>	—	—
○	カワイヒラアシコメツキ	コメツキムシ科	コウチュウ目	<i>Ischiodontus kawaii</i>	—	—
○	トラフコメツキ	コメツキムシ科	コウチュウ目	<i>Pristilophus onerosus</i>	—	—
○	ニホンチビマメコメツキ	コメツキムシ科	コウチュウ目	<i>Quasimus japonicus</i>	—	—
○	ヒラタクシコメツキ	コメツキムシ科	コウチュウ目	<i>Spheniscosomus koikei</i>	—	—
○	ミドリヒメコメツキ	コメツキムシ科	コウチュウ目	<i>Vuilletus viridis</i>	—	—
○	ヤマモトツヤミズギワコメツキ	コメツキムシ科	コウチュウ目	<i>Oedostethus yamamotoi</i>	—	—
○	ヨツコブサビコメツキ	コメツキムシ科	コウチュウ目	<i>Lacon quadrinodatus</i>	—	—
○	ルリツヤハダコメツキ	コメツキムシ科	コウチュウ目	<i>Hemicrepidius subcyaneus</i>	—	—
○	ミズバチ	ヒメバチ科	ハチ目	<i>Agriotypus gracilis</i>	—	DD
○	イワタセイボウ	セイボウ科	ハチ目	<i>Chrysis (Chrysura) hirsta</i>	—	—
○	ミゾガシラアリ	アリ科	ハチ目	<i>Lordomyrma azumai</i>	—	—
○	ニトベギンチ	アナバチ科	ハチ目	<i>Spadicocrabro nitobei</i>	—	DD
○	ニッポンハナダカバチ	アナバチ科	ハチ目	<i>Bembix niponica</i>	—	VU
○	クロマルハナバチ	ミツバチ科	ハチ目	<i>Bombus ignitus</i>	—	NT
○	ミスジシリアゲ	シリアゲムシ科	シリアゲムシ目	<i>Panorpa trizonata</i>	—	—
○	ツマグロトビケラ	トビケラ科	トビケラ目	<i>Colpomera japonica</i>	—	—
◆	ウラクロシジミ	シジミチョウ科	チョウ目	<i>Iratsume orsedice</i>	VU	—

【凡例】 ↑: アップリスト種 ↓: ダウンリスト種 ○: 新規掲載された種 ◇: DD及び要注目から変更された種 ◆: DDへ変更された種